

# 虐待防止委員会の実際の運営 ～半田市自立支援協議会の実践から～

半田市障がい者相談支援センター  
センター長 加藤 恵

# 半田市について

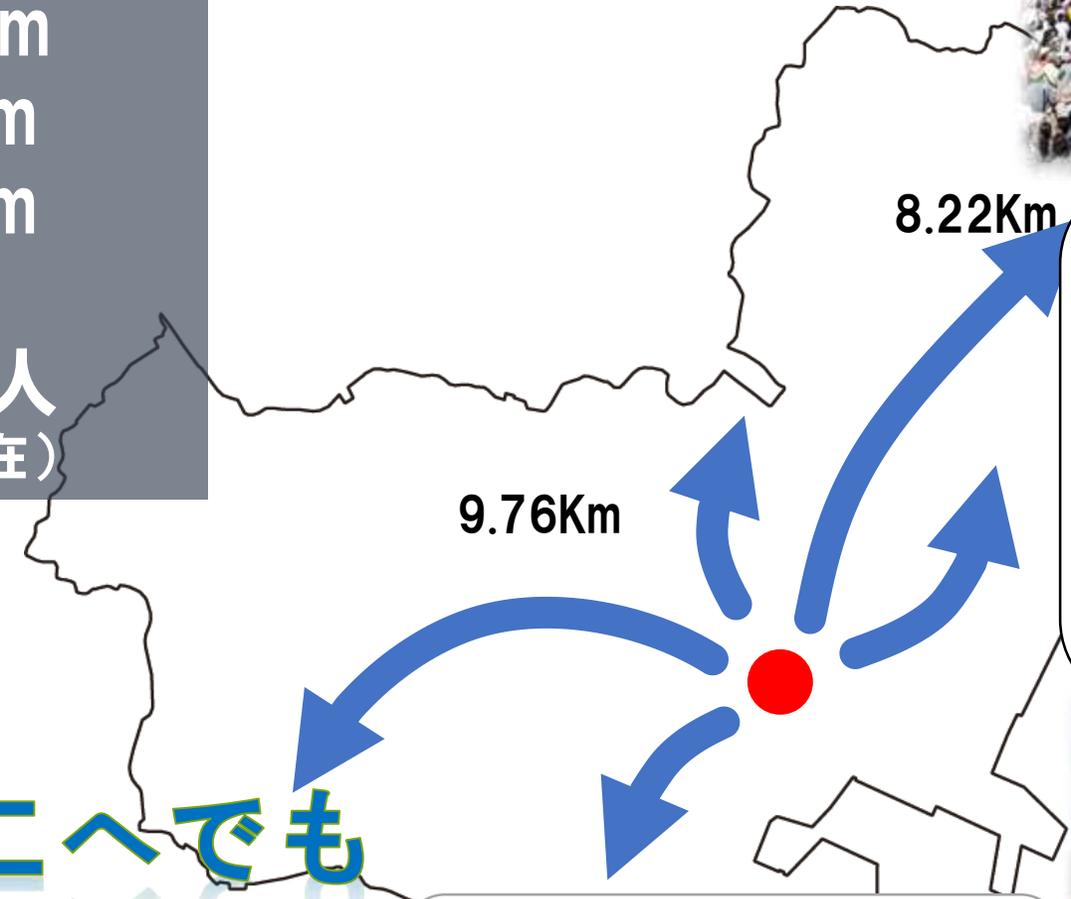
面積 47.24km  
南北 8.2km  
東西 9.7km

人口 119,709人  
(平成30年8月1日現在)



南吉

市内どこへでも  
クルマで約20分



- 生活介護16か所
- 生活訓練1か所
- 就労移行2か所
- 就労継続B型20か所
- 就労A型1か所
- グループホーム11か所
- 放課後デイ20か所
- 児童発達10か所
- ヘルパー事業所16か所



赤レンガ

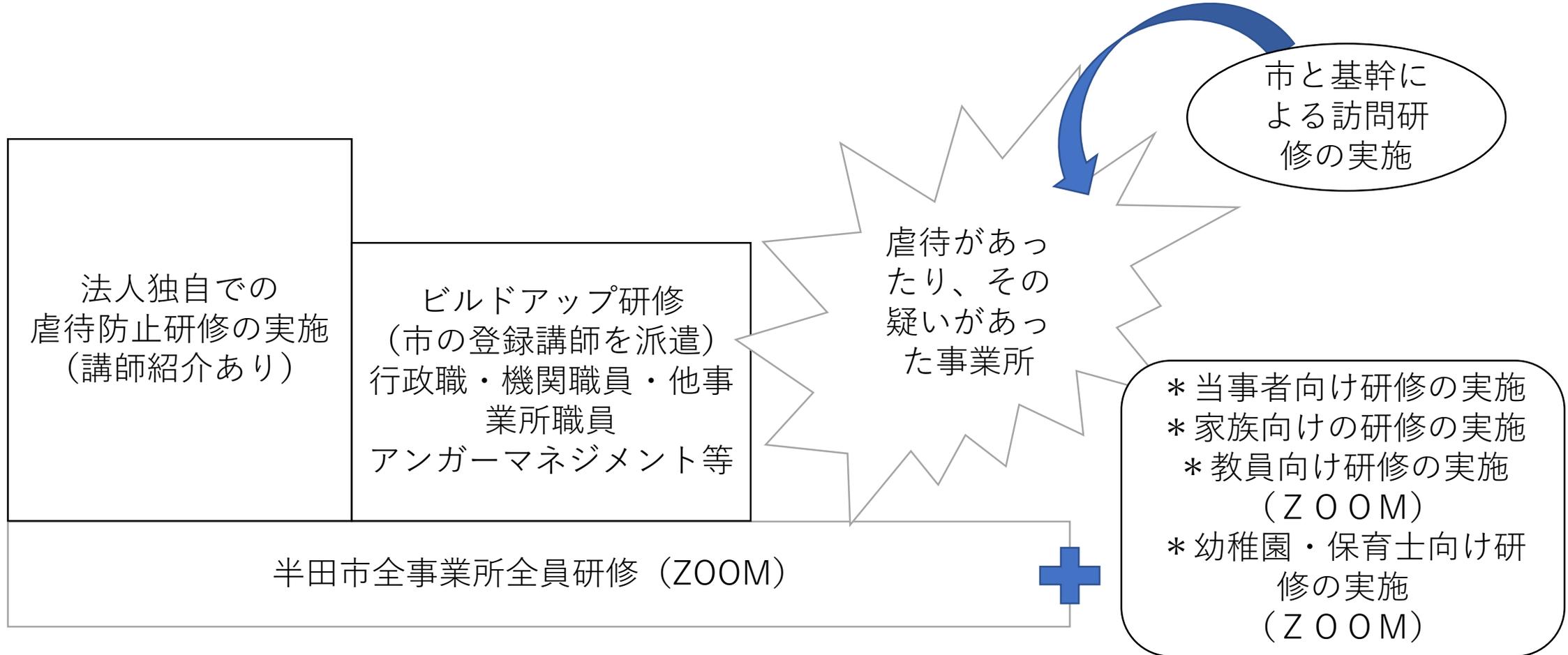
- 基幹・委託相談1か所
- 指定相談支援事業所9か所

# 虐待防止とその後の支援の仕組み



はじめの一步は・・・  
行政と基幹・委託の相談で虐待の流れと役割分担の研修を3年続けて実施。受理会議に基幹も参加。  
2歩目は・・・  
事業所向け研修を実施。振り返りの担当者会議を3か月ごとに実施することに。  
3歩目は・・・  
市民向け研修を劇仕立てで。  
4歩目は・・・  
パートの職員までに届いてないよね。。。と職員全員参加に向けて。ZOOM配信45分  
5歩目は・・・  
当事者向け研修を事業所を訪問して実施。

# 半田市における現状の虐待防止に関する研修



基礎は全事業所全職員に！それぞれの法人に必要な研修はそれぞれで。必要であれば講師の派遣や行政・基幹の協力も得られる仕組みに。

# どうやって今の研修体制になったの？

平成24年 障害者虐待防止法ができる

平成24年 **半田市高齢者障がい者虐待防止委員会**（行政）設置

⇒なかなか虐待通報の数が伸びず

平成27・28年 事業所に**訪問研修**

（行政と基幹がペアになって）を開始

\*虐待の気づきから支援までの流れと支援者・行政・  
相談のそれぞれの役割を伝えることを目的とする

⇒少し気づきの通報研修が増える

平成29年～ **市民向け研修**を開始

\* わかりやすく劇仕立てで。

平成29年～令和元年 **集合型研修**

\* 管理者・サビ管向けの研修を実施

⇒ がんばっても50名から80名の参加

**ビルドアップ研修**（行政職員や基幹職員、登録した事業所の職員が研修講師として派遣できる仕組み）開始

令和2年～ **全事業所全職員向け研修開始**

\* ZOOMにて45分（虐待防止） + R3～45分（身体拘束）

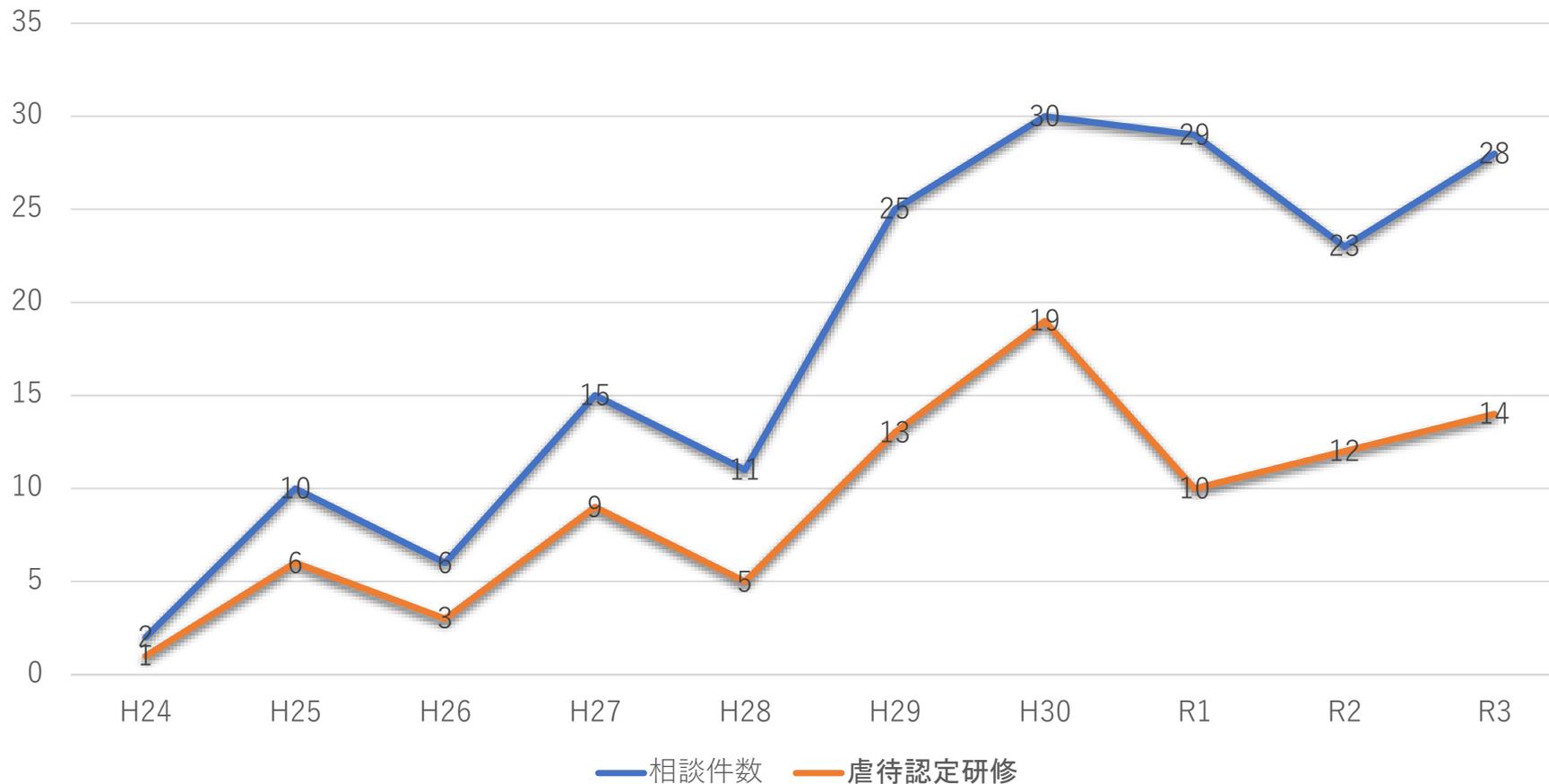
⇒ 令和2年550名 令和3年569名（80事業所）の参加

令和3年～ **当事者向け差別解消・虐待防止研修の実施**

\* 権利擁護部会にて就労移行・B型事業所を訪問 1年3か所

**教員向け、幼稚園教諭・保育士向け研修**開始（ZOOM）

# 虐待防止センターへの相談件数と認定件数の変化

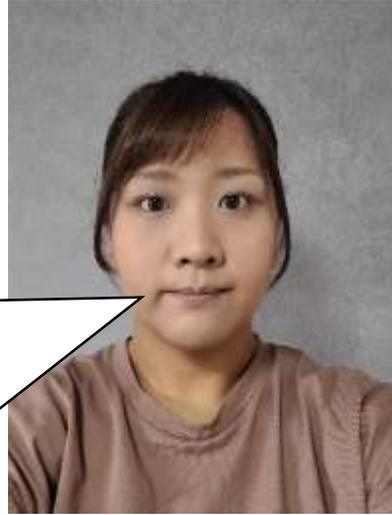


	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
相談件数	2	10	6	15	11	25	30	29	23	28
虐待認定研修	1	6	3	9	5	13	19	10	12	14

# 研修を受けた事業所職員の声

見過ごしてしまうような小さな芽（違和感）に気づき、環境、体制を変えられるチームワーク作りの重要性を改めて感じた。日々の支援が、誰の為かを見直すきっかけとなり、正しい知識を持って教養ある職員になりたい。

社会福祉法人ダブルエッチジェー TS  
ヒマワリ [放課後等デイサービス]  
児童指導員 天木かなこ



当法人では就労継続B型、グループホーム、生活介護、相談支援を運営していて、それぞれの事業所ごとで虐待の研修を行おうとしても、全員集まったの研修は難しい現状があり、半田市主催の研修に参加して、虐待防止研修として位置付けている。**市として実施してくれていることがとてもありがたい。**今後も継続実施していただきたい。

株式会社welf villa  
WOODLANO (B型)  
サービス管理責任者 岩橋範明



虐待防止研修の義務化に伴い職員向け研修を半田市の事業所向けとして一律に**オンライン研修としてDVD化もして行なっていただけたことで職員の勤務状況に合わせ全員が研修に参加し虐待防止に関する必要な知識やスキルを学ぶことができ大変ありがたく**思っています。

発達支援センター  
センター長 酒井千恵美



わが町、半田市は『障がい者（児）虐待0』を本気で目指している。その取り組みとして、全事業所に対して「障害者虐待防止・身体拘束等の訂正化に関する研修」を必須としている。福祉人としての使命を確認するとともに、**ただし知識、正しい支援を身に着けることが私たちの責務**である。

NPO法人まんまる  
理事長 藤田理格



法人内の虐待防止委員会が動き出している中だったので、自立支援協議会としてこのような研修を開催してもらい、**職員一人一人への啓発や意識づけ**になった。またこの研修をもとに事業所内でのケースの話し合いにつながり、とてもありがたかった。

社会福祉法人ダブルエッチジェー  
JJヒマワリ [生活介護]  
管理者 福田友剛



事業所の現場としては、対面だと研修時間が現場の業務と被ったり会場まで行かないといけませんが、オンライン研修は自分の事業所から参加することができ、研修が参加しやすくなりました。それに加え後日配信やDVDの配布など、**参加方法が多様化し事業所に合わせた参加ができる**ようになりました。また1講義が45分程度と、事業所としても少しの時間で研修ができるので取り組みやすくなったと思います。  
株式会社アイディール  
理事長 滝沢健



毎年、全従業員への研修を行うには時間と労力が必要になるため、研修会を開催して頂いてとても助かっています。基本的な話を外部講師の方からしっかりと伝えて頂くことにより法人内では**各事業所の特徴に合わせた研修を行うことが出来ます**。

社会福祉法人ダブルエッチジェー  
AWヒマワリ [就労移行・就労B型]

管理者 福田友剛



令和3年度は**80事業所569名が参加**し、感想を市役所に寄せてくれました。

小さな事業所でも、虐待防止研修を実施できるには？  
管理者やサービス管理責任者にとどまらず、**パートの職員までに虐待防止の基本を学んでもらうには？**



各事業所において、**すべての職員に受講を！！**  
それをきっかけに、事業所の中で**話し合いにつながり、虐待の気づきの芽**となり、**相談件数も増えている**。  
虐待防止の基本を自立支援協議会で支える。

# 半田市の取り組みから圏域での研修へ 圏域アドバイザーとしての取り組み

## 内容とスケジュール

- はじめに 挨拶と趣旨説明 圏域アドバイザー加藤 14:00~14:10
- ①「虐待対応における行政・基幹相談の役割とは？」講演 30分 14:10~14:40  
田原市障害者相談支援センター センター長 新井 在慶 氏
- ②「3ケースを通じて事例から対応を考える」 14:40~16:40  
各ケース 事例紹介5分・市町検討15分・発表10分・振り返り10分 (途中休憩挟む)  
ケース1：市町村をまたいで対応すべきケースについて  
ケース2：家庭背景が複雑で対応にたくさんの機関の調整を必要とするケースについて  
ケース3：虐待通報をきっかけに強度行動障害のある方への支援を検討するケースについて  
ケースの振り返り 成年後見センター 今井 友乃 氏
- ③まとめ 今井さん・新井さん・アドバイザー加藤 各5分程度 16:40~17:00

行政だって他市が実際の調査をどうしているのか？分離って誰だどのタイミングでどう動くの？  
が知りたい！



圏域5市5町でケースを交えての行政・基幹合同研修の実施